

国道165号香芝柏原改良及び国道168号香芝王寺道路の事業促進と早期完了について

【担当省庁】国土交通省

市町村における取組

（現状・課題）

【現状】

国道165号は、大阪府から奈良県を通して三重県をつなぐ主要な広域道路ネットワーク路線であり、国の直轄事業である国道165号香芝柏原改良では、そのうち大阪府と奈良県の中和地域を結ぶ区間で実施され、地方創生を支える重要な役割を担っている。

また、国道168号についても同様に、奈良県北西部の地域間交流を支援する南北軸の重要な幹線道路であり、国道168号香芝王寺道路では、奈良県により拡幅して4車線化する事業が実施されており、骨格幹線道路ネットワークにも位置付けられている。

【課題】

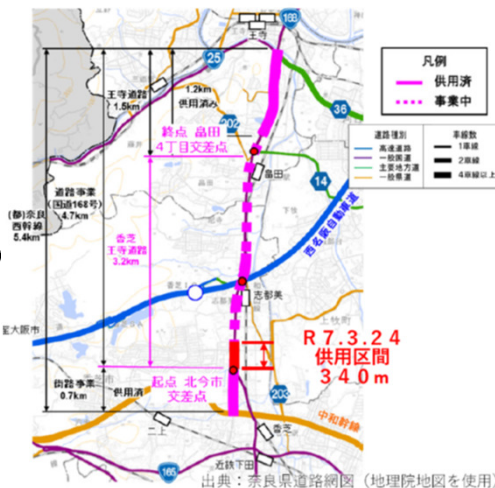
国道165号及び国道168号は共に緊急輸送道路に指定されており、災害時においても緊急車両の通行を確保すべき重要な道路である。しかしながら、慢性的な渋滞が発生し、安心して通行できる歩行空間も整備されていない。

【香芝市の取組】

国道165号香芝柏原改良の事業に関し、早期に工事に着手していただくためにも、本市が埋蔵文化財発掘調査や用地取得等を実施するなど、本市としても事業の推進に積極的に協力している。



国道165号香芝柏原改良区間図
(奈良国道事務所HPより)



国道168号香芝王寺道路区間図
(奈良県道路建設課報道資料より)

国にお願いすること

安全、安心、そして快適に利用できる道路網の実現に向けて、国道165号香芝柏原改良の事業促進と早期の工事着手、また、国道168号香芝王寺道路の早期完了を実現するために、十分な予算を確保することをお願いする。

【担当部署】 香芝市都市政策交通課